

アユの産卵をみんなで増やそう！

～出石川においてアユ産卵場造成実験を行いました～ ～豊岡河川国道事務所～



円山川水系内外から60名のボランティアが集まりました！！

円山川水系ではアユの遡上数が激減しているため、河床に大きな石や砂が堆積するなど、産卵に不適な箇所をじょれん等で耕して浮き石状態にして、産卵しやすい河床環境を創出する産卵場造成実験を毎年10月頃に行っています。

その結果、実験を始めた3年前からアユの産卵数は増加傾向にあります。(当該箇所は産卵される年とされない年があります)

また、実験と併行し、アユの餌となる付着藻類の生長を阻害する外来植物オオカナダモの駆除(32袋)を行いました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日の検温及びアルコール消毒、マスクを着用の上、作業を実施しました。

《開催概要》

日時:令和3年10月5日(火)
13:30～15:30

場所:出石川 8.3kp付近

参加者:62名

円山川漁協、コウノトリ市民レンジャー、
兵庫県立大学大学院、豊岡市
但馬県民局地域政策室、
河川工事受注業者、豊岡河川国道事務所

アユ産卵場造成の実施状況

上流から下流へ河床耕うん開始



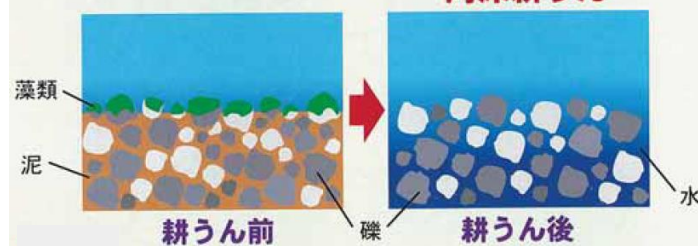
オオカナダモの駆除



河床耕うん

32袋分駆除しました！！

オオカナダモ



出典:アユの人工産卵床の作り方(水産庁HP)

■産卵場造成実験後に頂いた意見

- ・川を守るため、学生や地域の方々の参加があり、とても良い取組みと感じた。
- ・外来植物の駆除も実施することで更に多くの産卵をするのではないかと非常に楽しみです。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 調査課

〒668-0025

兵庫県豊岡市幸町10-3

TEL 0796-22-3126(代表)

